

令和4年度 集団宿泊教室担当者セミナー

【研修Ⅰ】
体験活動の意義や効果について

熊本県立菊池少年自然の家
副所長 後藤 謙佳

学力が高まる要因について

- 1 学びのサイクルを繰り返す
- 2 言語活動を充実させる
- 3 達成感を味わう体験
- 4 家族に感動を伝えること
- 5 様々な体験活動

学力が高まる要因について



非日常的な野外等で自然に親しみながら共通体験をすることで、**日常的な学習より活発的な言語活動が期待できる**

班長や各係の立場で友達に分かりやすく伝える場面が充実します



「学び方」を身につける

学びのサイクル

見通す

ねらい・めあて

やってみる

(共通)体験・感動

振り返る

自己の学び
学びの共有

学校と家庭及び施設が子どもたちを支えることで、さらに**学び方の高まり**が期待できます



1 事前

Question

Q.児童・生徒のいいところは

Q.児童・生徒の課題は

○児童・生徒の実態に合った目的設定

○目的達成のための目標設定

2 当日

体験活動をとおして...

- 1 自ら考え、友達と意見を交わし、主体的に行動する場面の設定
- 2 集団生活の中での自分の在り方
- 3 施設や物品の扱い方
- 4 安全管理

3 事後

集団宿泊教室で学んだことを学校・
家庭生活へ

非日常生活で学んだことを、いかに日常生活に活かすか...